

宮城県本吉郡南三陸町志津川地区の現状

- 3.11 15mの津波に襲われ、家屋の80%が流出
- 被災前人口17,666名(南三陸町全体) 内志津川地区8,213名
- 死者行方不明者合計 約1,000名(南三陸町全体)
- 避難者 約9,000名(南三陸町全体)
- 現在も3,582名が避難所暮らし
- 庁舎が壊滅、行政機能は1週間後に高台の仮設庁舎で再開
- 漁港も壊滅、漁業・商業の再開は目処立たず
- 地区内の瓦礫撤去は進展していない



南三陸町立志津川小学校の現状と課題

- 5.12 学校再開、生徒数450名→240名に減少
- 生徒の多くが避難所及び仮設住宅から通学
- 全校生徒がスクールバスで通学(低学年児童も16時まで在校)
- 6.12 グラウンドに建設された仮設住宅60戸の入居完了



子ども達の多くは町と家の消失により、遊び場がない
仮設住宅がグラウンドに建ち、校庭遊びにも制限
こころのケアのために遊び場・遊び時間の拡大が必要

